



メルマガ「GPN 地元国際通信 Vol.29」(2019/6/28 発行)

発行運営 一般社団法人グローバル・プロフェッショナル・ネットワーク

～地元国際！～地元企業を世界へいざなう国際専門家集団を形成するネットワーク！

[URL] <https://www.gpnjapan.com/> [代表 MAIL] info@gpnjapan.com

◎ 本メールマガジンは、GPN 会員、及び、名刺交換をさせて頂いた皆様に、当会からのお知らせや企業の海外進出・国際税務に関する最新情報をお届けするニュース配信です。

◎ メールマガジンの解除、及び、配信アドレス変更をご希望の方は、本メールにご返信頂くか、GPN WEB サイトの「お問い合わせ」フォームよりご連絡下さい。⇒ <https://www.gpnjapan.com/>

◎ ご意見・ご感想などございましたら、こちらまでお願いします。⇒ info@gpnjapan.com

I N D E X

>>> 連載 シリーズ！～ GPN 海外視察研修時に訪問させて頂いた企業のご紹介

■ 海外で活躍する日本企業 <第 12 回>

— Banco De Oro Unibank, Inc.— バンコ・デ・オロ銀行(フィリピン)

※ Back Number 過去に配信させて頂きましたメルマガを掲載しています。

下記よりご覧下さい。

<詳細> ⇒ <https://gpnjapan.com/gpntimes/index.html>

>>> 注目情報

■ 第 6 回 定時社員総会 開催の御報告

■ 海外展開企業 支援セミナー(第 11 回) 開催の御報告

■ 会員誌「地元国際 海外視察研修報告書 第四回 中国<大連>」発行について

>>> お知らせ

■ 会員募集中！！～会員種別・協会費について

■ 友人紹介制度のお知らせ～入会金免除！

■ 「海外展開&国際税務に関する課題・質問にお答えします！」



GPN

Global Professional Network

>>>連載 シリーズ！～ GPN 海外視察研修時に訪問させて頂いた企業のご紹介

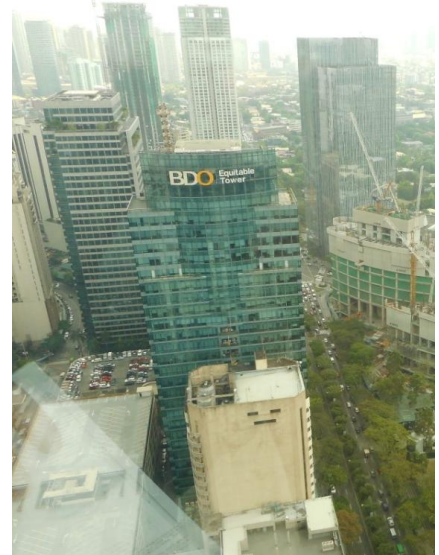
■ 海外で活躍する日本企業 <第 12 回>

－ Banco De Oro Unibank, Inc.－ バンコ・デ・オロ銀行(フィリピン)

● BDO は、フィリピン最大の商業銀行である。国内に 1,073 支店を有し、総資産・貸付残高・預預金残高等、すべて国内 NO.1 となっている。

特筆すべきは主要株主が、SM Investments Corp であり、フィリピン証券取引所での株式市場時価総額 160 億ドル(2 兆円)という巨大流通グループである。

● 母体が小売業最大手の SM であるため、ほとんどのモール内支店は土曜日でも日曜日でも営業をしており、サービスという点では日本も見習うべきところがあると感じた。



*BDO ユニバンクは送金簡素化等で日本のセブン銀行と業務提携している。2017年7月より、送金アプリの提供を開始している。

● SM グループは、314 店舗を展開しており、国内モールの開発運営については、床面積 7,500 千平方メートル以上のモールを 58 カ所で展開している。

また、メトロマニラ地区での居住用コンドミニアム開発の最大手でもあり、ホテルや商業行楽保養地も展開している。

この流通ノウハウを金融の世界でも如何なく発揮して、新規事業の開発や金融サービスに利用しているとのことであった。

● ただし、総資産は 450 億ドル(4 兆 95 億円)であるが、日本の銀行と比較してみると例えば横浜銀行の総資産 15 兆円であり、資金量としては、まだまだ小型であり、何よりも日本の金融当局の設置要件や管理監督が厳しいため、日本では特に現地法人を置いての進出は行っていない。

● しかし、BDO は非常に日系企業や日系人に対して力を入れている。BDO には、まず、ジャパンデスクがある。2007 年に設立以降、企業法人部の中で充実した陣容と融資機能を持ち、確実に拡大し、フィリピンにおける日系企業及び個人との取引に専念している。

● そして、日本人シニア・アドバイザーを筆頭に 28 名が所属し、内 4 名はシニア・オフィサーであり、10 名が日本語を話す。シニア・アドバイザーは元東京銀行出身であり、現地での経験を相当期間積まれており、日系企業やその社員にとって頼りになる存在であろう。

進出した中小企業の悩みとしては日本語が通じないことが一番ネックである。したがって、日本語の話せるスタッフを多く抱えていることは大変な武器であると感じた。

● 当日はシニア・アドバイザーの渡辺様とアドバイザーの鈴木様にご案内をして頂き、貴重な情報を提供していただいた。

日本での低金利による金融機関の現状についても話が及び、同様なことがフィリピンで起こる可能性についてご意見を頂戴した。

大変有意義な企業訪問となった。



● 最後に日本の地方銀行と提携されているが、まだまだ、相互協力の体制が出来上がっていないため、さらに拡充していきたいとのことであった。

私の事務所所在地である千葉県になじみのある銀行も提携銀行として紹介されたが、取引実績はこれからのように感じてしまったと同時に地銀のお客様に対して、提携されていることによるメリットについて積極的にアナウンスする必要があるのではと強く感じた。

以上

2018 年 3 月 27 日

公認会計士・税理士 白土 英成



>>> 注目情報

■ 第6回 定時社員総会 開催の御報告

○2019(令和元)年6月7日(金)14:30～、東京国際フォーラムにて、第6回定時社員総会が開催されました。定款にしたがい、野村智夫を議長として議事を進行し、次の議案について満場一致をもって可決されました。

第1号議案 第5期事業報告書、及び、計算書類等の承認に関する件

第2号議案 第6期事業計画書、及び、事業予算書の承認に関する件

第3号議案 理事選任の件

<再任> 9名 野村智夫 長友滋尊 白土英成 坂本喜一 田島雅子
原口哲也 藺浦健太郎 吉田光一郎 保科勝巳

■ 海外展開企業 支援セミナー(第11回)開催の御案内

○2019(令和元)年6月7日(金)15:00～、東京国際フォーラムにて、海外展開企業支援セミナー(第11回)が開催されました。

今回は、講師にフェアコンサルティンググループ 代表社員 細田明先生をお迎えし、日中ビジネスの現状とホットな話題について、特に、中国における税制改革と電子経済に触れつつ、日本に与える影響について、懇切丁寧な解説をして頂きました。

講演会後の質疑応答も、とても活発に行われました。

→ <http://gpnjapan.com/seminar/index.html>

■ 会員誌「地元国際 海外視察研修報告書 第四回 中国<大連>」発行について

○地元国際 海外視察研修報告書 第四回中国<大連>が発行されました(初版 2019年3月1日 第1冊発行)。

海外視察研修は、ベトナム、ミャンマー、フィリピンに続き、第4回目となります。今回は、2018年11月22日から11月25日までの日程で、GPN 野村理事長を団長に総勢10名で、中国大連を訪問しました。

この度の大連行は、千葉総業株式会社 野城一孝氏、太平洋セメント 江上一郎氏にお世話になり、企業視察をさせていただきました。その時の様子を冊子にまとめました。

会員の皆様へは、既に、発送致しました。是非、御一読下さいますようお願い申し上げます。

>>> お知らせ

■ 会員募集中！！～会員種別・協会費について

○当会は2014年6月に、新たな使命を担う税理士、公認会計士などの士業者が中心となって設立されました。国際専門家集団を形成するネットワークを構築し、地元中小企業を世界へ誘い、我が国の経済の発展に貢献するための事業を行っています。会員の皆様から御支援頂く会費は、海外へ展開していこうとするSAMURAI日本の企業および企業戦士の方々への支援活動に活用させていただきます。

何卒、本事業の趣旨に御賛同頂き、当会へ御参加下さいますよう、お願い申し上げます。

【会員種別・協会費】

(1) 正会員 ・社員総会に参加し、議決権を有する方。GPNの活動に関し、財務的支援、及び、運営に関して関与する方。

<費用> 入会金 10,000 円 会費 5,000 円/月 (60,000 円/年)

(2) 準会員 ・下記の会員の権利を有する方。

<費用> 入会金 5,000 円 会費 1,500 円/月 (18,000 円/年)

(3) 賛助会員 ・当法人の目的に賛同し、財政的支援を提供する方。

<1口> 10,000 円

個人の方 1口以上
団体・企業の方 10口以上

※入会金については、会員となっている者からの推薦を受けた場合には免除されます。

【会員の皆様へのサービス内容】

会員の権利	会員の種別	正会員	準会員	賛助会員
(1) 定款第 12 条に定める議決権の行使		○	—	—
(2) GPNが運営する外部への発信媒体での紹介 ex: WEB サイト・メルマガでの掲載		○	○	—
(3) GPNの活動に関するサポートの收受 ex: 海外展開企業への支援(個別相談・国外パートナー紹介等)		○	○	○
(4) GPNが主催する事業および催事への参加 ex: 海外視察研修ツアー、講演会・セミナー優先割引受講、 会員誌・メールマガジン購読		○	○	○

【注意】 ①入会を申請する者は、定款にしたがい、所定の入会申請の手続き、及び、指定決済機関による入金の確認をもって行うものとします。

②契約期間は、入会手続きが完了した翌日より起算して1年間とします。但し、期間満了日の2ヶ月前迄に、会員より所定の退会申込書が提出され、経営執行委員会が退会の申し入れを受理した場合を除き、契約期間は1年間延長され、その後も同様とします。

③契約期間中に中途退会する場合は、その理由の如何を問わず、払い込まれた会費等の返金を行わないものとします。また、協会費の未払分、及び、残債務全額を支払うものとします。

④会員の資格喪失、その他の詳細は定款、及び、利用規約に記載されています。必ず、ご一読下さい。

<お問合せ> ⇒ <https://www.gpnjapan.com/information/recruit.html>

■ 友人紹介制度のお知らせ～入会金免除！

○皆様のまわりに、海外進出をご計画の経営者様、又は、海外展開案件の相談を受けている税理士・公認会計士等の士業者の方はいらっしゃいませんか？ ご紹介頂いた方が GPN に入会された場合、入会金免除の上、GPN が懇切丁寧にバックアップさせていただきます。

次の事項をご記入の上、本メールにご返信頂くか、GPN WEB サイト「お問合せ」フォームより、ご連絡頂きたいようお願い申し上げます。

<友人紹介>

- 組織・団体名称
- 姓 名
- ご住所
- 電話番号
- E-Mail

<お問合せ> ⇒ <https://gpnjapan.com/script/mailform/contact/>

■ 「海外展開&国際税務に関する課題・質問にお答えします！」

○GPNは中小専門家事務所の国際社会での競争力を強化し、既存、及び、潜在クライアントの国際化のサポートを行う組織を、日本の中小専門家事務所と共同して、日系専門家事務所のネットワークです。

<募集>現在、海外進出をご計画されている企業の顧問をされていらっしゃる税理士、公認会計士の皆様の課題や国際税務に関する質問にお答えします。お気軽に、下記までお問合せ下さい。

<お問合せ> ⇒ <https://www.gpnjapan.com/>

発行運営団体のご案内

○本メルマガは、個人情報保護ポリシーに基づいて配信されています。

詳しくは下記のページをご参照ください。

・プライバシーポリシー ⇒ <https://gpnjapan.com/notice/policy.html>

○本メールは日本国内向けの情報です。本メールの掲載情報や資料の掲載には、適宜、更新、追加をする等、細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の内容は、更新時期などにより変化する事があり、一切保証するものではありません。

○本メールの再配信、記載内容の無断転載・転用・編集はご遠慮ください。

○ご意見・ご感想などございましたら、下記までお願いします。

<GPN カスタマーセンター／メールサービスデスク>

〒272-0034 千葉県市川市市川 1-12-22 市川サークルビル 6 階

[TEL] 047-712-5531 [FAX] 047-712-5532 [代表 E-Mail] info@gpnjapan.com

[Mail Desk] gpn@gpnjapan.com [URL] <https://www.gpnjapan.com>

営業時間：月～金（10:00～18:00、祝日・年末年始を除く）

<発行運営>

一般社団法人グローバル・プロフェッショナル・ネットワーク

～ 地元国際！－地元企業を世界へいざなう国際専門家集団を形成するネットワーク！！

Copyright 2016-2019 Global Professional Network All Rights Reserved.

